



## 防災の必要性を忘れずに

今年も2月27日午前11時05分から1分間シェイクアウト訓練を行い、防災の初動で最も重要な、身の安全の確保を行います。今回皆さんにお願いしたいことは、避難する途中に、妨げとなるようなものがないか確認してほしいのです。出入口付近に、倒れると出口をふさぐような物はないか、検証してみてください。ご家庭でも同じです。避難経路を確認しておきましょう。万が一に備えて、二方向あるとより安全です。通勤経路も同じです。災害時、川の側、危険な設備はないか、狭い道は、倒木は、様々な角度から検討してみてください。一斉防災の日に、自分の身を守るための行動を考え直してみましょう。



## 環境影響評価の特定項目

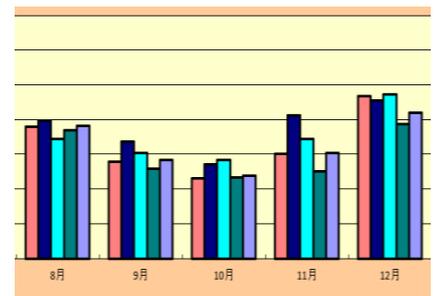


環境影響評価を行いました。今年の結果は、一般社員の皆様が、自動車の排ガス規制等に高い関心があることがわかりました。環境実行委員からも、以前実施していたエコ運転など重視した活動を見直すべきとの意見により、次年度の重要活動項目に特定されました。主要5項目に準ずる活動をする事になり、この環境情報誌を使って、4月以降、エコドライブの情報を連載することになりました。一人一人の行動で、排ガス等の影響が少なくなるよう、情報を掲載しますので、一読お願いします。 **エコ運転のコツ** →



## フォローアップ自己評価で こんな指摘がありました

今年環境影響評価では、当社の環境問題で、電気が一番大切な項目と評価され環境活動開始以来、連続となりました。しかし、連続で目標となっているため、具体的な活動はやり尽くし、これ以上の低減策が厳しい状況になっています。評価員からは、この状態で活動続けても、目標達成できず、社員にマンネリと言われると指摘がありました。現状にあった全員で取り組み易い活動内容を検討します。 **年毎の使用量、紫が今年** →



## 処分に困ったときは



廃棄物の中で、一番問い合わせが多いものは安全靴です。安全靴は、重要な保護具ですが劣化すると、本来の機能が失われ、万が一の時、十分な対応がされない可能性があります。定期的な見直し、買い替えが必要ですが、その際、不要になった安全靴は、産業廃棄物として処分しなければなりません。一般ごみの中に混ぜてはいけません。必ず担当者に申し入れて規定通りの処分をお願いします。 **\*\*\*\*\***



## 最高責任者より ～ 教育とは知識の習得が目的 ～

本年度の環境影響評価結果を見て、気になる部分があった。若手社員が、教育を低く評価する傾向があることだ。教育と聞くと、先生が生徒に上から下に向け、教えるといったイメージが強いからだろうか。教育とは、社会人、企業人として必要な知識を得るためのもの。教えられたことを、うのみにするだけのものではない。様々な体験を通して得られるもので、本や教科書を読めば良いといったものではないことを理解してほしい。



## 今月の環境目標進捗状況

先月の環境目標も  
すべての項目で  
達成しました！



	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減(kwh)	23,526	22,711	達成	171,076	155,576	110%	↑
エコキャップ回収(個)	886	1,290	達成	9,325	12,229	131%	↑
美化活動実行(回)	—	—	達成	2	2	100%	↑
地域活動支援(回)	—	—	達成	1	1	100%	↑
廃棄物分別表(段階)	不燃物	有価物	達成	計画通り	計画通り	100%	↑

※上の写真は、2月8日に弘道館公園で撮影した、紅梅です。